

やちよ健康フェスタ2007 健康セミナー



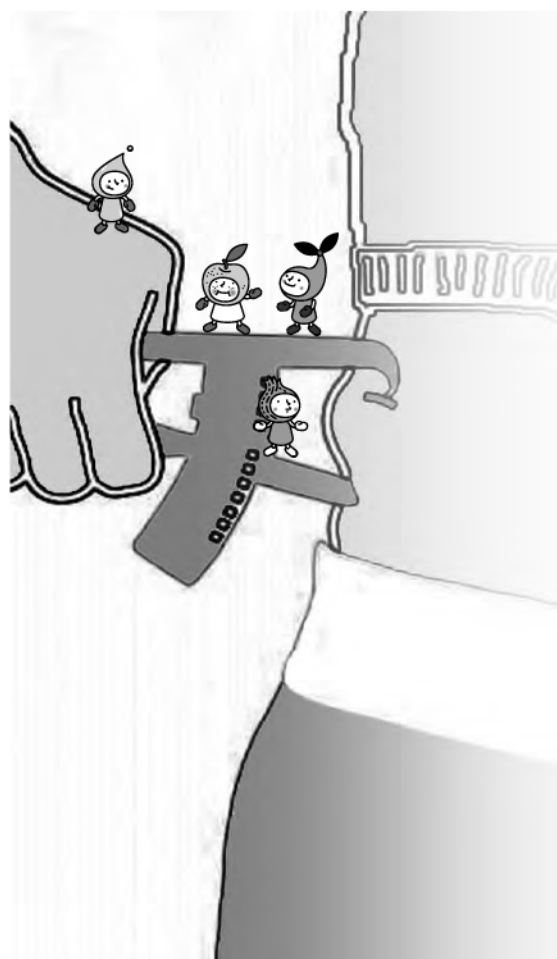
メタボリックシンドロームにならないためのコツ

日時：平成19年7月22日(日)13:30より

会場：外来棟4階・大会議室



東京女子医科大学附属八千代医療センター 糖尿病内分泌代謝内科 診療科長 橋本尚武



近年我が国において生活習慣などの欧米化などにより、糖尿病患者さんが増加の一途をたどり推定1600万人と推定されています。また平成17年4月我が国においても動脈硬化疾患の危険をはらんだメタボリックシンドロームの診断基準が発表され、治療者も含めた場合推定では男性26.4%、女性8.8%位と推定されています。

最近の米国での報告では、1999-2002年の統計で糖尿病患者さんは国民全体の9.3% (1930万人)、空腹時高血糖 (境界型) の人は26.0%で合わせると、35.3% (7330万人) の人が糖代謝異常があるという統計が発表されています。欧米の状況をみると、我が国においても糖尿病患者さんがますます増加することが予想されます。

我が国では健康日本21、また医師会・学会・厚生省などが糖尿病予防推進運動など、少しずついくつかの取り組みが始まっています。

今日は、メタボリックシンドロームの病態や原因などをお話し、その予防のための方法などをお話したいと思います。



東京女子医科大学
八千代医療センター
TOKYO WOMEN'S MEDICAL UNIVERSITY YACHITO MEDICAL CENTER

